

◆理系

1. 行列 A, B, C を

$$A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 0 & 0 \end{pmatrix}, C = \begin{pmatrix} p & q \\ r & s \end{pmatrix}$$

で定める。次の問に答えよ。

- (1) 積 ABC を計算せよ。
- (2) $BCAB = kB$ となる定数 k を求めよ。
- (3) 自然数 n に対して、 $(ABC)^n$ を計算せよ。

2. $\alpha = \cos \frac{360^\circ}{5} + i \sin \frac{360^\circ}{5}$ とする。ただし、 i は虚数単位である。

100 個の複素数 z_1, z_2, \dots, z_{100} を $z_1 = \alpha, z_n = z_{n-1}^3$ ($n = 2, 3, \dots, 100$) で定める。次の問に答えよ。

- (1) z_5 を α を用いて表せ。
- (2) $z_n = \alpha$ となるような n の個数を求めよ。
- (3) $\sum_{n=1}^{100} z_n$ の値を求めよ。

3. a を正の定数とする。不等式 $a^x \geq x$ が任意の正の実数 x に対して成り立つような a の値の範囲を求めよ。

4. t を正の実数とし、 k を自然数とする。無限等比級数

$$\sum_{n=1}^{\infty} e^{-kt(n-1)}$$

を考える。次の問に答えよ。

- (1) 上の無限級数の和を $f_k(t)$ とするとき、それを t と k を用いて表せ。
- (2) $x > 0$ のとき、 $F_k(x) = \int_1^x f_k(t) dt$ を計算せよ。
- (3) $x > 0$ のとき、 $\lim_{k \rightarrow \infty} F_k(x)$ を求めよ。

5. 次のようなゲームを考える。下のように1から9の数字が書かれている表を用意する。

5	2	8
1	9	3
7	4	6

一方、9枚のカードがあり、1から9までの数字が1つずつ書かれている。これらのカードをよくまぜ、順に並べる。カードを並べた順に見て、カードに書いてある数字を表から消し、かわりに*印を書き込む。この表で縦、横あるいは斜めのいずれかに*印が3つはじめて並んだ時、その時点で表にある*印の個数を得点とする。例えば、最初の4枚のカードが、順に5, 4, 6, 9であれば、以下のように変化する。

*	2	8
1	9	3
7	4	6

*	2	8
1	9	3
7	*	6

*	2	8
1	9	3
7	*	*

*	2	8
1	*	3
7	*	*

その結果、*印がはじめて3つ並んだ。このとき、得点は4である。次の問に答えよ。

- (1) このゲームで起こり得る最小の得点を求めよ。また、得点が最小となる確率を求めよ。
- (2) このゲームで起こり得る最大の得点を求めよ。また、得点が最大となる確率を求めよ。

◆文系

1. 平行四辺形列 $ABCD$ において、対角線 AC を $2:3$ に内分する点を M 、辺 AB を $2:3$ に内分する点を N 、辺 BC を $t:1-t$ に内分する点を L とし、 AL と CN の交点を P とする。次の問に答えよ。

- (1) $\overrightarrow{BA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{BC} = \vec{c}$ とするとき、 \overrightarrow{BP} を \vec{a}, \vec{c}, t を用いて表せ。
- (2) 3点 P, M, D が一直線上にあるとき、 t の値を求めよ。

2. a を正の実数とする。関数 $f(x) = -x^2 + ax$ について次の問に答えよ。

(1) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $P(t, f(t))$ を通る接線の方程式を a, t を用いて表せ。

(2) 点 $A(-a, 4a^2 - 5a + 2)$ から曲線 $y = f(x)$ へ接線が 2 本引けることを示せ。

(3) その 2 本の接線のうち接点の x 座標が大きい方の接線を l , 接点を $P(t, f(t))$ とする。

このとき、 $0 < t < a$ をみたすための a の範囲を求めよ。

(4) $a = 1$ のとき、直線 $x = -1$, 接線 l と曲線 $y = f(x)$ で囲まれた図形の面積を求めよ。

3. 初項が 1 で公差が自然数 d である等差数列の初項から第 n 項までの和を S_n とする。

$n \geq 3$ のとき、次の問に答えよ。

(1) $S_n = 94$ となる n と d がちょうど一組ある。その n と d を求めよ。

(2) $S_n = 98$ となる n と d の組はない。その理由を述べよ。